

わたし 議会だより



巨理から世界を目指して
地域おこし協力隊 スケーター
写真左から松本さん、石塚さん、菅原さん

3月定例会

令和5年度の注目事業	4
町政のここが聞きたい(13人が一般質問)	10
委員会報告 広報常任委員会が選考会で「奨励賞」受賞	17



コンディションを確認している3人

巨理から世界を目指して

スケートボードの文化で

巨理町を盛り上げたい

地域おこし協力隊 スケーター



スガワラ ユウト
菅原 悠翔 さん 19歳 スケート歴12年
巨理地区在住（仙台市出身）

- ・2022年 AJSAアマチュアサーキット東北地区 6位
- ・2019年 AJSAアマチュアサーキット東北地区 3位
- ・2018年 AJSAアマチュアサーキット東北地区 1位
- ・2015年 AJSAアマチュアサーキット東北地区 1位

今年の4月から地域おこし協力隊に参加しました。スケボーを使った町おこしで賑わいを作っていきたいです。スケートボードパークが完成したので、練習してレベルアップしプロを目指します。

イシヅカ ユウタ
石塚 佑太 さん 23歳 スケート歴19年
荒浜地区在住（北海道出身）

- ・2022年 横浜アーバンスポーツフェスティバルストリート優勝
- ・2014年 AJSA公認プロ
- ・2013年 全日本アマチュア選手権 優勝
- ・2013年 東北アマチュア第1戦、第2戦、第3戦優勝

巨理は自然が多く、温かいので練習環境に恵まれています。スケボーのことを多くの方に知ってもらいスケボー文化を広めたいです。巨理や海外で、スケボーの映像を残していくことが目標です。

マツモト タカシ
松本 崇 さん 23歳 スケート歴10年
荒浜地区在住（東京都出身）

- ・2019年 中国オリンピック選手コーチ
- ・スケボーイベントやパークのプロデュース、MC（司会）など
- ・スケートボーダーの映画「STAND STRONG」出演
- ・オリンピック スケボー金メダリスト堀米雄斗さんの幼馴染

スケボーは世代を超えたコミュニケーションツールです。町の人とふれあって、関心を持ってくれるような活動をしたいです。巨理の子どもたちを指導して、世界で活躍する選手を育てることが目標です。



スケートボード教室

3人は、鳥の海公園スケートボードエリアで、初心者から上級者向けのスケートボード教室を開催しています。スケボーの楽しさを伝えながら、全国さらには世界で活躍する人材を育てることを目標にしています。

本年度の開催については、広報わたりやホームページなどに掲載予定です。

左の写真はスケートボード教室開催時の様子。



注目事業をピックアップ

令和5年度事業



特別委員会による現地調査
(鳥の海公園スケートボードパーク)

2月27日から3月15日まで、定例会を開催。町長から令和5年度の施政方針演説がありました。それを受け3月9日から4日間「予算審査特別委員会」を設置し、慎重に審議した結果、全会一致で可決しました。令和5年度注目される主な事業を紹介します。



予算を徹底審査!!



高野進 副委員長



森義洋 委員長

一般会計、特別会計、企業会計について、令和5年度予算を審査するため予算審査特別委員会を設置し、委員長には森義洋委員、副委員長には高野進委員を選任しました。

3月9日から15日まで開催された委員会では、多項目にわたり質疑が出され、16日に開催された本会議ですべての予算を原案のとおり可決しました。委員会の中で議論された主な点は次のとおりです。

議員が注目したのはこの



小野一雄 議員

老人クラブ活動補助金

◎老人クラブ活動費が減額になっているが、会員数が減少しているのか。

▲会員数は減少していません。町全体では、25団体、会員数は795人が会員として登録しています。



鈴木邦彦 議員

水産業費補助金

◎県の補助メニューは、海岸漂着物の補助金しかないのか。他に該当する補助メニューはないのか。

▲漁業権で漁業を営んでいるので、漁船等の導入は、国の事業にはありません。



結城喜和 議員

みやぎの水田農業改革支援事業

◎この事業の大幅な増額理由は。

▲転作物物の定着・拡大や水田経営の確立を図る県の支援事業ですが、令和4年度の要望が1件に対し令和5年度は3件あり、増額となりました。



安藤美重子 議員

農道管理

◎農道悠里線の舗装工事時期と施工箇所は。

▲令和3年度～6年度の4か年の計画。令和5年度は農協の深町倉庫付近から東に700mの区間で、施工は稲刈後の9月頃からの予定です。



大槻和弘 議員

水道事業請負等契約のインボイス対応

◎適格請求書発行者(消費税課税)でなければ入札に参加できないのか。

▲業者にインボイスの指導はしておらず、入札は切り離して考えています。



鈴木秀一 議員

森林経営意向調査

◎意向調査の対象地区は。

▲逢隈地区、吉田地区どちらかを予定しており、現地を確認し選定します。



小野明子 議員

放課後児童クラブのICT化推進事業

◎事業の内容は。

▲公立児童クラブの出席等を確認するシステムを導入予定です。



佐藤邦彦 議員

まちづくり協議会事業

◎予算額が地区ごとに異なるが要因は。

▲予算は各地区での協議を踏まえており、事業の数や部会数の違いによって開きがあります。

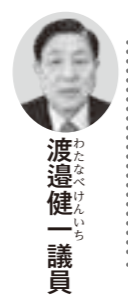


木村満 議員

子ども未来ネットワーク協議会

◎議題とニーズ調査の方法は。

▲子どもの虐待や非行、不登校、子育て環境等を協議予定です。ニーズ調査は小学生以下の保護者に対し、保育施設や児童クラブの利用意向等を調査します。



渡邊健一 議員

農業委員会活動実績報酬

◎報酬を支給する活動内容と、昨年度より減額している理由は。

▲実績報酬は、委員が行っているパトロールの活動実績に基づいて支給しています。昨年度から試算方法が変わり、減額となりました。



澤井俊一 議員

庁舎警備清掃等委託料

◎前年度より増額された理由は。

▲5か年の長期契約入札で80%台落札(前年度は30%台)で予算を計上しました。



佐藤正司 議員

データヘルス計画策定

◎業務内容と委託先は。

▲検診データ、医療費、レセプト、介護等情報も得ながら町の健康課題と、どんな疾病にお金が使われているか、予防可能な疾患を検討しながら、医療連携と適切な保険事業ができるよう計画策定する予定です。委託先は決まっています。



鈴木高行 議員

吉田東部公園道路

◎地域意見を尊重し、直線で南進すべきでは。

▲最近の資材高騰等の影響もあり、5か年で整備を行う予定です。まずは公園整備を優先し、道路は整備後の計画として検討しています。道路の地元要望は受けていますが、公園整備後に改めて地元と協議し、道路計画について進めます。



鈴木邦昭 議員

出産一時金

◎減額理由と外国籍の方も一時金は支給されるのか？

▲出産減少傾向で減額になりました。また、予算措置時点では42万円で積算。その後、4月以降、50万円に増額し、状況を見て補正します。外国人の方も国民健康保険加入であれば支給対象になります。



予算審査特別委員会の様子

令和5年度予算を認定

着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か
- 財政構造の弾力性が確保されているか
- 高い行政サービスに努めた財政運営か



審査結果を報告する森委員長

トリプルシー事業の実施計画は

鈴木 邦彦 議員



示せるような事業計画はない

【答弁】 示せるような事業計画はない。目的は、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図る事業です。令和2年に結んだ協定とトリプルシー事業の関連は、公募型のプロポーザルを実施して協定を締結しました。ゼリー・救急車の導入は、それぞれいつの段階で決められたのか。

【答】 ワンテーブルから提案を受け、議案として上程し議決をいただいています。令和2年の協定で打診があったのでは。ゼリー・救急車製造の話は一切ありません。新聞報道があり、ワンテーブルによる反論の文書が掲載されたが、その状況に、どの様な思いがあるか。大変残念で遺憾であります。各種事業に関し

では、法令等を遵守し適正に行われています。当初からゼリーと救急車の導入ありきで、事業に参入したのではないか。ゼリー・救急車ありきの参入とは考えておりません。自主提案の個々の具体的な実施計画はいつ示されるのか。現在、事業の進捗や今後のスケジュールの提出を求めています。

【ワンテーブルパーク】 ワンテーブルパークの計画が変更になったのか。当初の計画から変更せざるを得なかったようです。長い間、粗大ごみ・産業廃棄物が野積みになっていたが、町はどの様な指導をしてきたのか。景観等も考慮した対応をするよう随時指導をしてきました。



今後の荒浜の振興対策は

本町在住外国人への防災対策は

鈴木 邦昭 議員



対策を講じ充実強化を図ります

【答】 本町に在住する外国人は約172名です。令和5年1月末現在、在住する外国人の地震に関する知識や、母国で地震に備えた防災訓練を受けた方を確認されているか。訓練や防災学習をされたかは、町としては把握していません。

【答】 外国人への避難場所、避難所についての周知は、周知に関する配布物等については、国籍による違いはなく、本町に在住する外国人に配布しています。在住する外国人の大使館と外部機関との連絡など対応策は。被災が確認された場合、県を経由し直ちに母国の在日大使館や領事館に連絡します。



【児童生徒のてんかん対策は】 児童生徒がてんかん発作を起こした場合、教職員が迅速に鎮静させるための治療薬ブコロム口腔用液を投与することができるとなった。各小中学校教職員に対し、伝達されているか。各小中学校には、教育委員会から文書を発出し、内容を周知しています。

※ブコロム口腔用液とは てんかん発作時に口腔内へ投与する液剤で、即効性のある抗てんかん薬です。2014年に静脈投与によるてんかん重積状態に対する治療薬として承認され、2020年11月に、医薬品として承認されました。

学校再編、卒業生の意見を

木村 満 議員



必要性や対象者等を検討する

【卒業生にアンケートを】 荒浜中学校が再開して8年しか経過していない。再編の理由は。令和14年度に全校生徒が30人を切ります。よりよい学びができる学校規模を実現するため、現時点で判断が必要でした。

【保護者へのアンケートは重視したのか。】 アンケート調査は、現在の児童生徒と未就学児の保護者から生の意見を聞き、保護者へのアンケートは重視したのか。児童生徒の減少はある程度抑えることができたと認識しています。

【社会に出てから少数の学校を卒業したこと、卒業生に聞くのが一番だと思うが。】 アンケートを行う対象者や内容などについても検討します。

【学校再編後の荒浜地区、吉田地区の発展をどう考えているか。】 定住移住を促す施策は、積極的に展開していくことが必要と考えています。子育て支援の充実を図るなど、少子化対策に尽力していきたいと、そのような考えで、行動を進めようと思っています。



学校再編、2回目の説明会を予定

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は13人の議員が登壇し行いました。

- 木村 満議員……………10P
 - ・学校再編、卒業生の意見を
- 鈴木邦昭議員……………11P
 - ・本町在住外国人への防災対策は
- 鈴木邦彦議員……………11P
 - ・トリプルシー事業の実施計画は
- 大槻和弘議員……………12P
 - ・さざんか号などアンケート実施は
- 佐藤邦彦議員……………12P
 - ・命名権料の設定根拠は
- 佐藤正司議員……………13P
 - ・スポーツ推進で健康増進の取組は
- 高野 進議員……………13P
 - ・ワンテーブルの財務内容は
- 小野一雄議員……………14P
 - ・体育館の使用申し込みは
- 鈴木高行議員……………14P
 - ・要介護支援者の把握は
- 鈴木秀一議員……………15P
 - ・旧大畑浜公園周辺の整備は
- 小野明子議員……………15P
 - ・防災計画にTKB48の検討は
- 澤井俊一議員……………16P
 - ・民間提案制度一旦立ち止まっては
- 安藤美重子議員……………16P
 - ・置き型授乳室を導入してはどうか

概要は上記のとおりですが、詳細については巨理町議会のホームページ（動画配信）をご覧ください。

ワンテーブルの財務内容は

たかの すずむ 高野 進 議員



[答弁] 決算書の生データで確認、問題無し

町依存財源約2・8億円、特別交付税14・4億円、(株)ワンテーブルの自己資金と連携企業の寄附金約23・8億円である。

観光いちご農園の整備状況について。事業費の捻出はできているか。また、企業で資金は確保しているか。

昨年3月と6月に(株)ワンテーブルの財務内容を質したところ「信用のおける会社、大丈夫と判断」。流動比率は「極めて高い水準」。「高収益」とも答弁。「官報」によれば、令和3年2月28日

現在の決算公告では、資本金額の減少、純損失1億5885万円。今後の事業継続が懸念される。



スポーツ推進で健康増進の取組は

さとう しょうじ 佐藤 正司 議員



[答弁] スポーツで健康長寿社会を目指す

生涯スポーツと健康増進 健康寿命延伸と健康維持には何が必要か。

運動支援サポーターを養成し、ダンベル体操やノルディックウォーキング等の運動の習慣化を推進しています。

スポーツツーリズムの推進と地域活性化は。わたり温泉鳥の海とスポーツ合宿による地域貢献として、元プロ野球選手によるスポーツ少年団特別指導を実施します。

※スポーツツーリズムとは スポーツ資源とツーリズムを融合する取り組みです。



運動支援地域サポーター会「わたリズム体操」

命名権料の設定根拠は

さとう くにひこ 佐藤 邦彦 議員



[答弁] 広告審査委員会の意見で決定

ネーミングライツ(命名権)の審査 親しんだ町施設に企業看板が設置。町民から違和感との声、説明は。

この要綱には記載がないが、審査委員会は内規で審査基準を定めて運用しています。



ネーミングライツを導入している町内の公園

農業の法人化と遊休農地の活用 農家が966戸と5年間で304戸減少した。安定的な農業経営のため法人化を進めるべき。

農地保全と適正利用のため農振計画見直しを。令和5年から3か年で農振計画を見直し

さざんか号などアンケート実施は

おおつき かずひろ 大槻 和弘 議員



[答弁] 実施し効率的・効果的運行します

県営住宅廃止案 県営住宅廃止につながる中間案が県議会に報告をされた。本町の下茨田県営住宅130戸への影響は。

交通政策 さざんか号等の要望 アンケートを実施しては。住民や利用者ニーズの調査を予定し効率的・効果的な運用を行います。

交差点事故が多い場所(中泉地区)がある、止まれ標識設置は。警察で検分中です。



逢隈小学校 スクールゾーン

※ゾーン30 区域(ゾーン)を決めて時速30キロの速度規制を実施し、その他の安全対策を必要に応じて行うものです。

防災計画にTKB48の検討は

おのあきこ 議員 小野 明子



[答弁] 迅速で確実な物品調達を目指す

【問】 一部自治体は、災害用備蓄物資を購入する世帯に助成金を支給している。個人や事業者に備蓄

【答】 迅速で確実な物品調達体制を引き続き推進していきます。



避難所の環境をより良いものに

【問】 健康寿命延伸の取組 歩数をポイント化する健康マイレージ制度の取組計画は。

【問】 健康寿命延伸に向けた今後の取組は。

※TKB48 TKBとはトイレ、キッチン(食事)、ベッドの略。避難所・避難生活学会は、これらを48時間以内に整備することが必要だと提言している。

旧大畑浜公園周辺の整備は

すずき しゅういち 議員 鈴木 秀一



[答弁] 意見を伺いながら跡地利用を検討

【問】 巨理中央地区工業団地 広場 利用実績は。

【問】 今後の活用は。



旧大畑浜公園

【問】 旧大畑浜公園周辺整備 これまで活用や整備を検討したか。

【問】 民間資金等活用事業 など活用し整備しては。

要介護支援者の把握は

すずき たかゆき 議員 鈴木 高行



[答弁] 地域情報やセンターの相談から

【問】 介護保険の要支援者の対象者は、町が独自の施策でサービスを提供することになっているが、対象者の把握はどのよう

【問】 私の行政区では昨年誰にも看取られず亡くなったケースが3件あった。孤独死であり寂しいこと

【問】 この事業は地域力を掘り起こし、支え合いの精神で形にしないと将来孤独死が増加するが、対策は。

【問】 地域との連携は介護保険を必要としている人を支えるため、地域の支援者と協力して家族、地域、介護、医療、福祉等が相互に関わって地域支援事業を実施していきます。



地域のつながりを大切に

体育館の使用申し込みは

おの かずお 議員 小野 一雄



[答弁] 町内利用者の優先期間を設ける

【問】 地区体育館 体育館の利用申し込みが月初めの1日に集中している。受付日を町内・町外利用者と区別して町内利用者を優先してはどうか。

【問】 使用料金は町内・町外利用者とも同一料金であるが、格差をつけて収入確保に努めて

【問】 体育館の使用料金は

【問】 昭和55年3月の改正で現在に至るまで変更はしてありません。



始業前から並ぶ利用者の皆さん

【問】 地区体育館

【問】 鳥の海公園サッカー場等をオープンした際には、それまで町内居住者、町外居住者それぞれだった使用料を交流人口拡大と施設の利用促進のため、同一の使用料にした経緯がありますので、体育館施設におきましても現段階では変更は考えておりません。

【問】 午前と午後には差がある。同一料金にして事務作業の簡素化を図ってはどうか。

【問】 昭和55年3月の改正で現在に至るまで変更はしてありません。

の理解も含め、慎重に検討して参ります。

地域防災計画の修正

- ・想定される最大規模の津波への対策を講じるための修正
- ・日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特措法の改正に対応した修正

総務常任委員会

こんなやりとりが行われました

巨理町地域防災計画修正

○ 浸水区域が広がり、役場庁舎防災拠点機能はどうなるのか。

○ 想定される浸水区域から除かれ、機能は保たれます。

○ 防災訓練への参加者が少ない。指導すべきでないか。

○ コロナ禍で訓練が思う様に出来なかつた。今後町民総参加の訓練をしていきます。

活動状況（抜粋）

- ・公営住宅建設事業債の繰上げ償還について
- ・スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業の対象範囲拡大について
- ・所管事務調査事項（産業地域開発における商工業）について

産業建設常任委員会

こんなやりとりが行われました

スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業の対象範囲拡大

○ 危険度の判断基準は。対象範囲拡大後も同じ調査要綱に基づき調査を行います。

○ 未改善箇所が改善される見込みは。毎年所有者を訪問して事業の説明をしていますが、相続問題等もあり、難しい状況にあります。

活動状況（抜粋）

- ・出産・子育て応援給付金について
- ・巨理児童クラブ分室の開設について
- ・学校給食費の公会計化について
- ・小・中学校再編に係る基本構想（案）説明会の報告について
- ・子ども達のスポーツ活動について

教育福祉常任委員会

こんなやりとりが行われました

学校給食費の公会計化

○ 町に納めるとあるが、窓口はどこで行うのか。

○ 教育総務課で行います。

○ 見込まれる効果は。教員の業務負担の軽減と納付方法を多様化することで、保護者の利便性が図られます。



議会広報常任委員会 委員

議会広報「奨励賞」受賞

本紙が、宮城県町村議会の第42回議会広報選考会にて、「奨励賞」に選ばれました。講評結果として、「表紙写真から続く巻頭企画は読者の目をひきますが、「議会だより」のトップ見開きとしては型破りのテーマで議論を呼びそうです」評されました。昨年に続き2年連続での受賞です。

- ・3月15日 第1回議員定数調査特別委員会を開催。申請者2名に意見聴取を行いました。
- ・4月27日 第2回議員定数調査特別委員会を開催予定。

議員定数調査特別委員会

- ・2月16日 町議会議長宛てに、佐藤信三新町町内会長ほか9名から、巨理町議会議員の定数削減に関する請願書が提出されました。
- 紹介議員 高野 進 議員
- ・2月27日 議員定数調査特別委員会を議長を除く議員16名で発足。委員長に小野一雄議員、副委員長に鈴木高行議員が選出されました。



議 発 第 1 号

インボイス制度の実施延期を求める意見書

・3月6日、中小事業者及び個人事業主の経営危機は深刻であり、インボイス制度に対応できる状況にないなど、制度の実施延期を求める意見書が提出されました。

提出者 大槻和弘 議員
鈴木秀一 議員
(全員賛成で可決)

置き型授乳室を導入してはどうか

安藤 美重子 議員



【答弁】
図書館にと考えています

置き型授乳室

○ 宮城県でも推奨している置き型授乳室を導入する計画は。

○ イベント時、会場付近の施設内の一室を授乳・おむつ交換場所として確保しています。屋外での場合は利用者が快適に利用できるような状況に応じて検討してまいります。

○ 悠里館2階のコワー

ファミリーサポートセンター

○ 7年が経過した、現在の登録者数と利用実績は。

○ 登録者は令和5年1月末で303名、前年より39名増加。利用件数は60件となっております。コロナ禍による利用控え等で減少が見込まれます。

○ 利用が減少しているが周知方法は。

○ 会員同士の交流会や検診にみえた親子に声をかけています。

○ 協力会員の増加を図るために男性会員を募集しては。

民間提案制度

○ 連日大きく取り上げられているわけで、一旦立ち止まってみては。

○ (株)ワンテールと早急に協議を進め、一日でも早く報告できるような取り組みます。

働きかけてみたいと思います。

○ 年に数回利用できる無料サービス券を発行して誕生祝に差し上げては。

○ 担当課と協議を重ね考えていきます。

○ 自宅での保育のほか預かり場所に公共施設を使えないか。

○ 令和2年から交流セ



子育てを地域で応援 ファミサポ

民間提案制度一旦立ち止まっては

澤井 俊一 議員



【答弁】
(株)ワンテールと早急に協議

企業版ふるさと納税の活用

○ 今後も企業版ふるさと納税(※)を活用の考えは。

○ 国も推奨しており、今後も財源確保の手法として大いに活用する必要があると考えます。

○ 負担付き寄附で、防災都市創造に向けた社会実証研究業務委託料で1700万円の調

税金優遇制度は令和6年度まで、令和7年度から寄付額が減少すると思うが、ワタリトリプルCプロジェクトをどのよ

○ 報告が上がると思いますが、まとまり次第説明、報告を計画しています。

○ 税金優遇制度は令和6年度まで、令和7年度から寄付額が減少すると思うが、ワタリトリプルCプロジェクトをどのよ

今後民間提案制度(※)によるプロポーザル方式を活用していくのか。

○ これまでどおり実施していきたいと考えています。

※企業版ふるさと納税

自治体に寄附を行う最大90%まで税制的な優遇を受けることができる。期限は令和6年まで。

※民間提案制度

町民サービスの向上や業務の効率化、町が保有する土地・公共施設等の維持管理及び自治体経営に貢献する提案を選定し、採用された提案者と協議を経て、事業化を図る。

ンターの一室を利用しています。

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
亶理町議会議員の定数削減に関する請願	新町町内会長 佐藤 信三 ほか9名	高野 進	議員定数調査 特別委員会に付託
令和5年度亶理町補助金要望書	亶理山元商工会 会長 門澤 俊夫		議員に配付
日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	コドソラ 代表 与那城 千恵美		議員に配付
庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	宮城県民の暮らしと安全を守る会 代表 菊池 軌夫		議員に配付
「消費税のインボイス制度（適格請求書等保存方式）の実施延期を求める意見書」の提出について	名取亶理民主商工会 会長 庄 司 博		議員に配付後、 議発第1号として上程

議員の会議等出欠状況表と議長交際費はホームページで公開しています

スマートフォンのアプリ等を使い、QRコードを読み取るとご覧いただけます。



会議等出欠状況表



議長交際費

地域の振興発展に寄与 議員3名が表彰

町議会議長を7年務めてきた佐藤實議長と、町議会議員として15年活動してきた小野一雄議員、渡邊健一議員が、全国町村議会議長会及び宮城県町村議会議長会より表彰を受けました。

(写真左から渡邊議員、佐藤議長、小野議員)



議会の映像配信を行っています



◆次の定例会は

6月9日(金)～16日(金)の予定です。

そのうち一般質問は6月14日(水)、15日(木)を予定しています。

◆議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議事をご覧になることができますので、ぜひお試しください。

令和5年3月定例会 採決状況一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない

議 案	小野一雄	鈴木邦彦	高野進	結城喜和	安藤美重子	大槻和弘	鈴木秀一	小野明子	佐藤邦彦	木村満	森義洋	渡邊健一	澤井俊一	佐藤正司	鈴木高行	鈴木邦昭	佐藤 實	結 果 (賛成：反対)	
3月定例会																			
議案第1号～第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(16:0)
承認第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認(16:0)
報告第1号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告受理
議発第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(16:0)



議会の用語

議会について知ろうとすると、難しい言葉がたくさん出てきます。

ここでは、町議会でよく使われる言葉の意味を紹介します。

Q3 除 斥 (じよせき)

審議案件と利害関係がある議員がいるときに公正さを保つため、該当する議員を退席させることです。

Q2 常任委員会

調査及び議案などの審査を行う常設の委員会のことです。

Q1 上 程

議案などを議事日程に組み入れて議題とし、審議の対象とすることです。

Q6 請 願

意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度で、議員の紹介により文書を提出することです。

Q5 審 査

委員会において、付託を受けた議案などを議論し、結論を出す一連の過程のことです。

Q4 審 議

本会議で議案などの案件について説明を聞き、疑問を尋ね、討論、表決するといった一連の過程のことです。

Q9 陳 情

請願と同じく、町政に対する意見や要望を議会に提出するものです。請願と異なり紹介議員を必要としません。

Q8 専決処分

議会が議決または決定すべき案件について、議会を招集する時間的な余裕がないとき、町長が代わって意思決定することです。

Q7 全員協議会

議員の全員が集合し、議案などの審査または議会の運営について協議、調整するために開かれる会議のことです。



Vol.19

わたりの未来

watari mirai

広報常任委員会6名の委員が、町内6校ある小学校を訪ね、将来の夢などを聴かせていただきました。

荒浜小学校1年生

すがわら いづみ
菅原 伊津美さん



将来の夢は、ヤマネコの飼育員になることです。今は、夢のために、ネコについての勉強と、2年生以上の漢字の練習を頑張っています。事故や事件のない、安全な町になってほしいです。

長瀬小学校4年生

やまだ たつき
山田 樹輝さん



将来の夢は家族と幸せに暮らすことです。今、卓球の練習を頑張っています。沢山の人でにぎわいのある町。そして親切に譲り合いのできる平和な町がいいなあ。

逢隈小学校2年生

はやし ひだか
林 日貴さん



段ボールでお家を作りました。工作が得意なので大工さんになりたいです。1年の時は漢字が苦手だったけど、2年生になって書けるようになり頑張っています。いじめのない町になるといいなあ。

①将来の夢は。

②いま頑張っていることは。

③こんな町がいいな。

※記載の学年は取材時（令和5年3月）のものです。



荒浜小学校



長瀬小学校



逢隈小学校



吉田小学校



高屋小学校



巨理小学校

吉田小学校5年生

おとわ あいり
音葉 愛里さん



犬が好きなので、将来トリマーになりたいです。今、学校で発表する曲をピアノで弾けるよう練習を頑張っています。最近ゴミが多いのできれいな町にしたいです。

高屋小学校3年生

おおうち はる
大内 遥琉さん



パティシエになって不思議な味のするお菓子をつくりたいです。今、漢字を頑張っています。皆で仲良く安全に遊べる公園があるといいです。

巨理小学校6年生

かわむら かずと
川村 一翔さん



将来の夢は、1級建築士になりたいです。今、中学校に向けて、小学校の総復習をやっています。観光客が大勢きて、にぎわっている町がいいです。

編集後記

新型コロナウイルス対策の一環としてマスク着用は必須のアイテムでした。3月13日から、屋内外問わずマスクの着用が個人の判断に委ねられることになりました。専門家曰く、マスクは感染防止対策として、重要であると言っております。油断は禁物です。そして3月と言えば、コロナ禍で過ごした各学校の卒業式。4月は期待と不安を抱えながら新しい一歩を踏み出す入学式でもあります。私達もコロナ感染対策に注意しながら、町民の皆様から愛される議会だよりの編集に頑張っております。（鈴木邦昭）

議会広報常任委員会
委員長 大槻 和弘
副委員長 鈴木 秀一
委員 鈴木 邦彦
小野 明子
佐藤 正司
鈴木 邦昭

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<https://www.town.watari.miyagi.jp/>

